

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流が行えていない。	日常的な交流や将来的な行事など相互関わる関係づくりを目指していきたい。コロナの規制も緩和されつつあるので地域との交流行事を1つ開催する。	・近隣の学校や幼稚園・保育園への散歩に行く等の日常的な交流を増やしていく。 ・既に何件かボランティアの依頼をいただいているので感染対策を講じ計画する。	10ヶ月
2	35	有事の際に地域のご協力を得ることができるのか確認する。	有事の際に近隣住民の協力を得られるようにする。	・コロナ禍の状況にもよるが、防災訓練に近隣の方の参加をお願いする。また協力いただける住民の方の役割なども事前に計画しておく。	10ヶ月
3	49	一人ひとりの戸外への外出頻度が少ない。	少人数での近所への散歩は習慣化しユニットごとや施設の行事として外出を実施する事。	少人数での近所への散歩は定期的に行えています。より習慣化し買い物なども一緒に行い、ご本人の希望に添える外出支援を行う。 ・季節を感じられる地域の施設に行き、有意義な時間を過ごして頂きたい。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。